

ローソン店舗を活用した

電力小売バーチャルパワープラント(VPP)事業への参入について

MC リテールエナジー株式会社は、電力需要予測システム及び店舗設備遠隔制御システムを活用し、小売電気事業者としてローソン店舗におけるバーチャルパワープラント^{※1}（以下、VPP）事業に参入致します。

本事業においては、AIを活用した電力使用抑制の判断に基づき、複数店舗設備の電気使用を遠隔制御により適時制御します。これにより、小売電気事業者であるMC リテールエナジーの電力需給バランスのコントロールと電力調達コストの削減に繋げ、一部を需要家側にメリットとして還元するモデルを構築します。

ローソンは、2016年度より慶應義塾大学 SFC 研究所と共に経済産業省の需要家側エネルギーリソースを活用したバーチャルパワープラント構築実証事業に取り組んで参りました。今般、この実証の経験を活かし、小売電気事業者であるMC リテールエナジーと連携し、ローソンがリソースアグリゲーター^{※2}として店舗機器の適時遠隔リソース制御を行ない、需要家と小売電気事業者における一つのVPPモデルを目指します。

将来的に全国のローソン店舗へVPPシステムの導入拡大を目指すと共に、店舗エネルギー利用の最適化のみならず、電力需給バランスの維持と電力系統安定化に寄与するエネルギー調整基盤の構築に貢献して参ります。

三菱商事は、昨今の再生可能エネルギー発電事業の普及や、それに伴う将来的な分散電源化への動き、電力システムのデジタル化などを踏まえながら、低炭素社会の実現を目指し、国内外で新たなビジネスモデルの創出に取り組んでいます。

日本に於いては、2016年にMC リテールエナジーを通じた家庭向け電力小売事業への参入を果たし、同社を基盤に小売事業におけるエネルギーの効率化や顧客利便性の高いサービスへの取り組みを進めております。

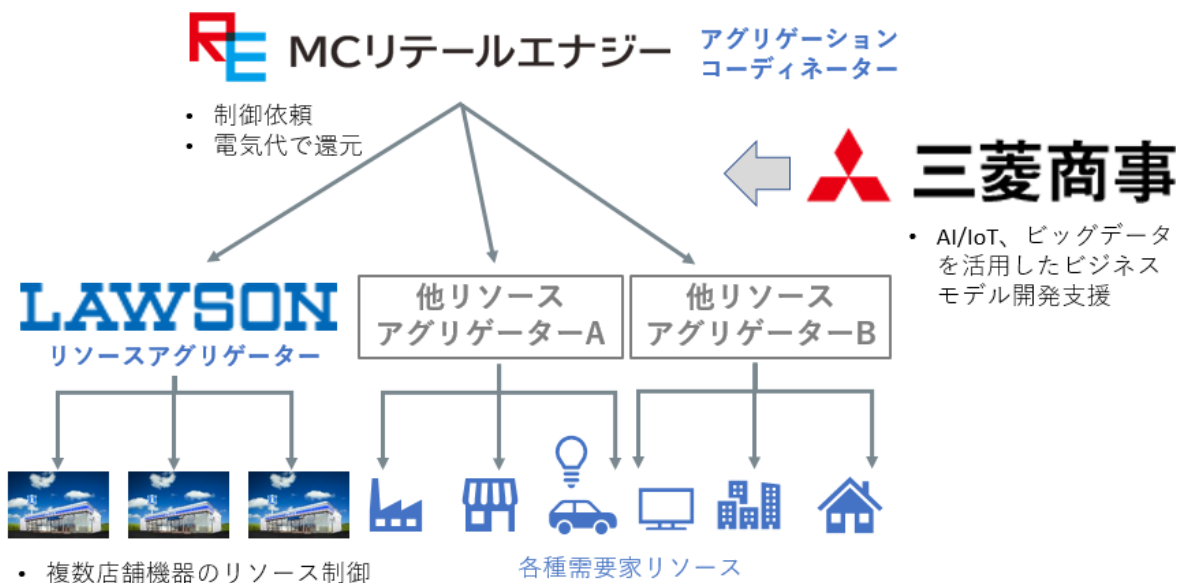
今後、電力システムへの応用が見込まれるAI/IoT技術・ビッグデータを有効活用することで、本VPP事業の発展を後押しすると共に、更なる新事業の創出を目指します。

MC リテールエナジーは、ローソンとの本取組みを契機とし、その他商業施設・オフィスビル・一般家庭といった様々な需要家に対し、VPPシステムの展開を進めます。

※1：バーチャルパワープラント（VPP）：需要家側設備、電力系統に直接接続されている発電設備、蓄電設備等のエネルギーリソースを制御することで、発電所と同等の機能を提供すること

※2：リソースアグリゲーター：需要家が保有する分散されたVPPリソース（本事業においてはローソン店舗）の制御・統合管理を行う事業者

<各社の役割>



【関係会社の概要】

■ 三菱商事の概要

- (1) 本社所在地： 東京都千代田区丸の内二丁目3番1号
- (2) 創立： 1954年
- (3) 事業内容： 地球環境・インフラ事業、新産業金融事業、エネルギー事業、金属、機械、化学品、生活産業の7グループ体制で、幅広い産業を事業領域として多角的なビジネスを展開
- (4) 代表者： 代表取締役社長 垣内 威彦

■ MCリテールエナジーの概要

- (1) 本社所在地： 東京都港区新橋6丁目14番3号
- (2) 創立： 2015年
- (3) 事業内容： 電力小売事業
- (4) 代表者： 代表取締役社長 杉本 直樹
- (5) 出資： 三菱商事株式会社、株式会社ローソン

■ ローソンの概要

- (1) 本社所在地： 東京都品川区大崎一丁目11番2号
ゲートシティ大崎イーストタワー
- (2) 設立： 1975年
- (3) 事業内容： コンビニエンスストア「ローソン」のフランチャイズチェーン展開
- (4) 代表者： 代表取締役社長 竹増 貞信

【お問い合わせ先】

MCリテールエナジー(株) 経営管理グループ TEL: 03-6435-7256